

和剣

和歌山県スポーツチャンバラ協会
〒641-0007 和歌山市小雑賀89
TEL 073-422-0308
FAX 073-427-6328

VOL. 93

2014年 2月15日

「フェアプレイ宣言」特集号

スポーツ医・科学セミナーの資料から以下の“宣言”を紹介します。賛同して「宣言」しましょう。

世の中にフェアプレイを浸透させるために、はじめの一步をあなたから

日本体育協会では、「フェアプレイで日本を元気に」キャンペーンをおこなっています。ますます複雑化する世の中で、本当に大切なものとして求められるのは、思いやりであり、絆であり、たくましさであろうと思います。スポーツを通じて育まれるフェアプレイは社会を元気にする人づくり、地域づくり、国づくりに必ず貢献できるはずです。日本体育協会では、フェアプレイを世の中に広めるために、「フェアプレイ宣言」をしていただいた皆様には、ぜひ推進役となっていたいただきたいと思います。

あくしゅ、あいさつ、ありがとう

フェアプレイを広げていくための活動として、「あくしゅ、あいさつ、ありがとう」を推進します。

あくしゅをしよう。

ゲームを始める時、ゲームができることへの感謝の気持ちを込めて、対戦相手と審判にあくしゅをしよう。ゲームが終わった時、互いの健闘をたたえあい、対戦相手とあくしゅをしよう。ゲームを進めてくれた審判に、再び感謝の気持ちを込めてあくしゅをしよう。

あいさつをしよう。

練習がはじまる時、仲間たちとあいさつをしよう。きっと、信頼はどんどん深まるはず。練習場所で会う人や、町の人たちにもあいさつをしよう。その一言がスポーツの輪を広げることになるはず。

ありがとうと言おう。

家族やコーチに、ありがとうと言おう。審判や応援をしてくれる人たちに、ありがとうと言おう。ゲームの準備をしてくれる人たちに、ありがとうと言おう。もっともっと、キミたちを支えてくれるようになるから。

フェアプレイ7カ条

フェアプレイの意味を凝縮した「7カ条」を制定しました。スポーツにおいてだけでなく、ふだんの生活でも自らの行動の指針となるものです。

1. 約束を守ろう
2. 感謝しよう
3. 全力を尽くそう
4. 挑戦しよう
5. 仲間を信じよう
6. 思いやりを持とう
7. たのしもう

私たち日本体育協会の考えるフェアプレイには、大きく2つの意味があります。

行動としてのフェアプレイ
ルールを守る、審判や対戦相手を尊重する、全力を尽くして戦い、勝ってもおごらず、負けてもふてくされたりしないことなど、実際の行動としてのフェアプレイ（フェアなプレイ）です。

フェアプレイ精神（フェアな心＜魂＞）
スポーツの場面に限らず日常生活の中でも、自分の考えや行動について善いことか悪いことかを自分の意志で決められること。自分自身の心に問いかけた時、恥ずかしくない判断ができる心（魂）のことをいいます。

フェアプレイ宣言

私は、スポーツを愛する者として、何ごとにも全力で取り組み、精神・肉体ともに成長させることに努めます。そして、フェアプレイを通じて思いやり、誇り、努力、勇気を最大限に発揮し、その力を人に、地域に、社会の為に生かしていきます。そのための具体的な行動として、あくしゅをする、あいさつをする、ありがとうと言う、の3つを実践していくことを宣言します。（和歌山県スポーツチャンバラ協会・役員・会員）